

令和元年度事業報告書

I 一般事項

1. 会員数

会員区分	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	令和2年
名誉会員	1	2	2	2	2	2
賛助会員	80	80	78	78	78	75
団体会員	166	156	150	149	149	146
正 会員	609	594	590	592	592	583
合 計	856	832	820	821	821	806

注)会員数は、各年とも3月31日現在。

2. 第9回社員総会

令和元年5月27日、東京都江東区の木材会館において、公益社団法人移行後の第9回社員総会が開催された。出席者353名(委任状含む。定足数297名。)にて、次の議案を審議、可決した。また、2019年(令和元年)度事業計画及び予算が報告された。

- (1) 平成30年度(H30.4.1~31.3.31)事業報告及び決算報告に関する件
- (2) 役員を選任に関する件
- (3) その他

報告：2019年度事業計画及び予算に関する件

総会后、第64回木材加工技術賞、第18回市川賞の授与式に続き、一般社団法人日本ツーバイフォー建築協会技術開発部長 坂口誠一氏及び同技術開発委員長 泉 潤一氏による講演会「枠組壁工法の近年の動向」を開催した。

また、下記のとおり各支部総会が開催された。

- 北海道支部総会 平成31年4月18日(木) 旭川グランドホテル
- 中部支部総会 令和元年5月10日(金) 名古屋大学 野依記念学術交流館
- 関西支部総会 令和元年5月10日(金) 京都府立大学 大学会館
- 中国支部総会 平成31年4月13日(土) 広島YMCA 国際文化センター

○九州支部総会 平成31年 4 月 25 日(木) 福岡リーセントホテル

3. 理事会

理事会は、下記のとおり開催された。

回	年 月 日	主 な 議 題
36	令和元年 5月10日	入退会の承認に関する件 第64回木材加工技術賞・第18回市川賞決定に関する件 第9回社員総会上程議案に関する件 その他(特別費用準備資金の計画について)
37	令和元年 9月20日	業務執行理事の職務執行状況報告 入退会の承認に関する件 第55回木材接着士資格検定試験合格者決定に関する件 その他(検定試験等実施計画について、令和元年度資格検 定試験委員会委員名簿、令和元年度木材切削講習会)
38	令和元年12月13日	入退会の承認に関する件 第20回木材切削士資格検定試験合格者決定に関する件 その他(令和元年度海外研究活動特別助成、第65回木材加 工技術賞・第19回市川賞の公募、第43回“木材の実用知識” 講習会、年次大会の開催計画について)
39	令和2年3月27日 (みなし決議に関する 理事会)	(理事会の決議があったものとみなされた事項) 令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 第10回社員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項 第65回木材加工技術賞・第19回市川賞選考委員会委員 令和2年度(第13回)海外研究活動特別助成の決定

4. 常任理事会

常任理事会は、6回開催された。

5. 編集委員会及び事業委員会

機関誌「木材工業」編集委員会は12回開催された。

事業委員会は1回開催され、第43回木材の実用知識講習会の企画・立案を行った。

6. 支部長会議・顧問懇談会

支部長会議は令和元年 5 月 27 日に開催された。

顧問懇談会は令和 2 年 1 月 30 日に開催された。

II 事業活動

1. 公益目的事業1(公1):

木材加工・利用技術に関する調査・技術開発を行うとともに、学術大会(年次大会)・講習会・講演会等の開催及び部会・委員会の活動を通じて学術の振興、技術の向上及び普及を図る。

(1)学術大会(年次大会)の開催事業

令和元年9月17日(火)、18日(水)、広島大学サタケメモリアルホール・学士会館(東広島市)において、第37回年次大会が開催された(参加者約160名)。第1日目は、第64回木材加工技術賞1件、第18回市川賞1件の受賞者講演、特別講演会、懇親会が行われた。

2日目は、研究発表(口頭発表18件、展示発表34件)、商品・カタログ展示が行われた。また、優秀発表賞及び優秀ポスター賞が下記の研究発表に授与された。

優秀発表賞 : 「スギ大径材の木口面連続硬さ情報を活かした丸太材質評価の試み」

池田元吉(熊本県林業研究・研修センター) 他3名

「内装現し仕上げを想定したカラマツ及びトドマツCLTの製造条件の検討」

石原 亘(北海道総合研究機構 林産試験場) 他4名

「ラグスクリューボルト接合部の応力分布における考察」

大坪祐介(広島大学大学院) 他2名

優秀ポスター賞 : 「木材乾燥で起こる表面の栈木痕と乾燥条件の関係」

鳥羽景介(森林総合研究所) 他2名

「Visualization of adhesive concentration profiles across sugi plywood in relation to adhesive spreading rate and veneer density」

Ayuni Nur Apsari(Shizuoka University) 他2名

「オイルパーム幹の有効利用技術の開発」

古田裕三(京都府立大学大学院) 他6名

(2)講習会・講演会等開催事業

本部、支部において令和元年度に実施した講演会、講習会等の事業は第1表のとおりである。

(3)部会・委員会事業

部会において実施した講演会・シンポジウムは第1表のとおりである。

(4)調査・技術開発事業

なし。

2. 公益目的事業2(公2):

機関誌・図書の刊行、木材標本の製作・頒布及び顕彰事業を通じ、木材加工・利用技術の収集・蓄積及び啓発啓蒙を行うとともに、収集・蓄積した専門技術をもとに専門技術者の育成と資格認定を行い、木材産業の振興を図る。

(1) 機関誌の刊行事業

機関誌「木材工業」第74巻5号～第75巻4号を刊行し、会員に配布した。

なお、74巻11号は「今こそ知りたい木材接着」として発刊した。

(2) 木材加工技術に関する図書の刊行・頒布事業

「日本の木材」、「北米の木材」、「世界の有用木材300種」、「木材の魅力・体力・底力」、「ウッドプラスチック」、「最新木材工業事典[新版]」、「木材工業USB(木材工業第1巻～第73巻を収録)」などの図書・USBを頒布した。

(3) 木材標本の製作・頒布事業

「日本産主要樹種木材標本」は、日本産50樹種を揃えた貴重な木材標本であり、残1セットである。

(4) 木材加工・利用技術の専門技術者の資格認定に関する事業

1) 第55回木材接着士資格検定試験

令和元年8月27日、旭川、東京、大阪、福岡において実施した。受験者84名(旭川3名、東京22名、大阪44名、福岡15名)で、合格者は63名(合格率75%)であった。登録者の総数は、4,470名となった。

2) 第20回木材切削士資格検定試験

令和元年11月7日、名古屋において実施した。受験者25名で合格者は18名(合格率72%)であった。登録者の総数は、493名となった。

(5) 専門技術者を養成するための講習会を開催する事業

1) 令和元年度木材接着講習会

令和元年7月9日～24日の間に、旭川、東京、大阪、福岡において開催し(第1表)、受講者総数は127名(旭川6名、東京33名、大阪65名、福岡23名)であった。

2) 令和元年度木材切削講習会

令和元年10月4日、5日に、名古屋において開催し(第1表)、受講者総数は40名であった。

(6) 顕彰事業

第64回木材加工技術賞を下記の業績に対して授与した。

1) 北海道産トドマツによる圧縮材フローリングの製造技術の開発

(地独) 北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場 澤田哲則 氏

第 18 回市川賞を下記の業績に対して授与した。

1) スギの圧縮と摩擦特性を活かした高減衰耐力壁の開発

富山県農林水産総合技術センター木材研究所 若島嘉朗 氏、藤澤泰士 氏
福井大学 石川浩一郎 氏、椋山女学園大学 清水秀丸 氏
京都大学生存圏研究所 北守顕久 氏、東京都立産業技術研究センター 松原独歩 氏

(7) 資格認定制度及び専門技術者養成を拡充する事業

資格取得者等に情報提供を図る体制を整備するため、特定費用準備資金によりホームページの改修を行った。

3. その他の事業(相互扶助等事業) :

(1) 海外研究活動特別助成事業

以下の者の海外研究調査に対して助成を行った。

1) 秋田大学大学院 理工学研究科 野田 龍 氏

21st International Nondestructive Testing and Evaluation of Wood Symposium 参加
(ドイツ、滞在 3 日)

第1表 講習会・講演会等の実施状況

事業の主体	事業の種類	主 題	年 月 日	会 場	摘 要	公益事業の番号
本部	講演会	枠組壁工法の近年の動向	元. 5. 27	木材会館	第9回社員総会時	公1(2)
	講習会	令和元年度木材接着講習会	元. 7. 23 ～24	主婦会館プラザ エフ	第55回木材接着士資格検定試験 元. 8. 27	公2(5)
北海道	講演会	都心における建物への木材利用ーみなと モデルが繋ぐ都市と森ー	31. 4. 18	旭川グランドホ テル	支部総会時 共催：北海道林産技術普及協会	公1(2)
	講習会	令和元年度木材接着講習会	元. 7. 11 ～12	道総研林産試験 場講堂	第55回木材接着士資格検定試験 元. 8. 27	公2(5)
中部	セミナー	第15回ウッド・グッド・イブニングセミ ナー「森林環境税と木材利用」	元. 5. 10	名古屋大学	支部総会時	公1(2)
	セミナー	第12回ワシントンセミナー「尾鷲ヒノキ林業 地の取り組みについて」「静岡県産ヒノキ・ スギを活用した製品開発支援事例のご紹介」	元. 9. 18	ウインクあいち	中部地区若手発表会	公1(2)
支部	講演会	令和元年度木材切削講習会	元. 10. 4 ～5	ポートメッセな ごや	第20回木材切削士資格検定試験 元. 11. 7	公2(5)
	見学会	林業見学会	元. 11. 27	三重県北牟婁郡 紀町および津市	主催：当支部	公1(2)
関西	セミナー	第13回ワシントンセミナー「木質構造の力学 性能における理論解析的アプローチ」「近赤 外分光イメージング法を活用した木材の樹種 判別および多形質の同時非破壊評価」	2. 2. 6	名古屋大学	中部地区若手発表会	公1(2)
	講演会	第21回企業若手技術者発表会	元. 5. 10	京都府立大学	支部総会時	公1(2)
関西	講習会	令和元年度木材接着講習会	元. 7. 9～ 10	CIVI研修セン ター新大阪東	第55回木材接着士資格検定試験 元. 8. 27	公2(5)
	ワークショップ	産学共催ワークショップ 「SDGsに貢献する木材産業」	元. 7. 19	大阪港木材倉庫 株式会社	主催：当支部早生植林材研究会、林野庁近 畿中国森林管理局、(一社)平林会	公1(2)
	見学会	企業見学ツアー	元. 9. 2	大建工業株式会 社岡山工場	主催：当支部	公1(2)

注) 公益事業の番号は、事業活動(3～5ページ)に記載の番号を示す。

第1表 講習会・講演会等の実施状況（続）

事業の主体	事業の種類	主 題	年月日	会 場	摘 要	公益事業の番号
	見学会	海外視察ツアー「中国木材工業の実態調査」	元.11.25 ～27	中国 浙江省	主催：当支部	公1(2)
	セミナー	ウッドサイエンスセミナー きのくに・木育	元.12.6	和歌山県民文化会館	主催：当支部	公1(2)
中国	講演会	特別講演「耐火火から見た木造建築の可能性」他3講演	元.9.18	広島大学	年次大会時特別講演（一般公開）	公1(2)
	見学会	一場木工所シヨールーム木造建築構造見学会	元.11.22	有限会社一場木工所	主催：当支部	公1(2)
九州	講演会	伝統的な木工芸をかがくする	31.4.25	福岡リーセン・ホテル	支部総会時	公1(2)
	講習会	令和元年度木材接着講習会	元.7.11 ～12	アクロス福岡	第55回木材接着士資格検定試験 元.8.27	公2(5)
	講演会	森林資源活用型木造建築への挑戦	元.9.4	九州大学	主催：当支部	公1(2)
合 板	講演会	現象を可視化するということ～保存処理木材を対象に～	元.9.25	九州大学	主催：当支部	公1(2)
	講演会	1. 国有林野法の改正案の概要、2. 合板の新たな可能性 MPP (Mass Plywood Panel)	元.6.11	木材会館	部会大会時 主催：当部会 共催：日本合板工業組合連合会、日本合板検査会	公1(3)
部会	講習会	1. 新たな政策と基盤作り（4講演） 2. 飛躍に向けた新たな技術開発（6講演）	元.11.12 ～13	木材会館	主催：当部会 共催：日本合板工業組合連合会 後援：日本合板検査会、日本木工機械工業会、合成樹脂工業協会	公1(3)
木質ボード	シンポジウム	第28回木質ボード部会シンポジウム 「木質ボードの今後の用途開発」（6講演）	元.11.8	木材会館	主催：当部会 共催：日本繊維板工業会	公1(3)

注) 公益事業の番号は、事業活動（3～5ページ）に記載の番号を示す。